

昨年までは1学期、2学期というように、夏休みなどの大きな休みお時に区切りがありましたが、本年度から2期制というとなり、1年を半分に分けることになりました。言い方も、前半分を「前期」、後ろ半分を「後期」といいます。今日がその区切りで、前期の修了式です。来週から、1年の後ろ半分、後期となります。

さて、始業式にみんなにお願いをした、「あいさつしよう」「なかよくしよう」「本物をめざそう」の3つについて覚えていますか。振り返ってみましょう。どうだったでしょうか？

「あいさつしよう」は、朝、教頭先生と校門に立っていますが、挨拶ができる人が増えてきていると思います。今朝も散歩をしてみえる近所の方に校門まで聞こえる大きな声で挨拶している様子を見ました。挨拶は、自分も人も笑顔にできます。ぜひ、これからも続けてください。

「なかよくしよう」では、なかま活動を中心として、高学年の子たちは自分より小さな子を思いやって行動することができていたと思います。そして、低学年の子たちは、そんな姿を見ながら学ぶことができたと思います。こうして相手のことを思いやる気持ちが育っていきます。

「本物をめざそう」です。野球のイチロー選手を知っていますか。「天才」と呼ばれるほどすばらしい野球選手です。では彼は努力もせずに活躍できたのでしょうか。イチロー選手は『努力の天才』といわれます。毎日のトレーニングや練習を一生懸命行うそうです。天才と呼ばれる人たちも不断から努力しているということです。皆さんも目標をもって全力で取り組んでください。そして、本物をめざしがんばりましょう。